



平成17年3月期 第3四半期（9ヶ月累計）業績の概況（連結）

平成17年 2月 1日

上場会社名 **日立電線株式会社**

(コード番号：5812)

(URL <http://www.hitachi-cable.co.jp/>)

(上場取引所：東証一部 大証一部)

代表者 執行役社長 佐藤 教郎

問合せ先 責任者役職名 人事総務本部総務部長
氏 名 石川 正昭

(TEL：03 - 5252 - 3261)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有
(内容)

固定資産の減価償却の方法について、年度見込額のうち当四半期分を計上する等、一部簡便的な方法を採用しております。

(2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 有

- ① セグメント情報「(1)事業の種類別セグメント情報」における事業区分の変更
- ② 固定資産の減損に係る会計基準及び同適用指針の適用

(3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無： 有
連結子会社

(新規)東日電線加工(株)、東日商事(株)、(株)京テク、東北ゴム販売(株)、トーホク加工(株)、日高電業(株)、(株)高鈴エンジニアリング、(株)川西工業、(株)宮古プレジジョン、FUJINAGA(株)、上海日立電線貿易有限公司、Giga Epitaxy Technology Corp.、HC Queretaro S.A.de C.V.、Hitachi Cable UK,Ltd.、Euro Wire & Cable Services Industry and Trading Limited Liability Company、HDS 国際(香港)有限公司、大連保税区日立電線貿易有限公司、HCAS Thai Trading Co.,Ltd.、PHCP, INC.

(除外)ConEx Cable, Inc.

持分法適用会社

(新規)Outokumpu Hitachi Copper Tube(Thailand) Ltd.、中天日立光纜有限公司

(4) 公認会計士又は監査法人による関与の有無： 無

2. 平成17年3月期第3四半期(9ヶ月累計)の業績概況(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額表示は、百万円未満四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益(損失)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期9ヶ月累計	287,707	(16.9)	6,948	(124.3)	7,529	(266.9)	3,492	(-)
16年3月期9ヶ月累計	246,194	(3.6)	3,097	(-)	2,052	(-)	△5,201	(-)
(参考)16年3月期	340,470		5,782		5,373		△2,248	

	1株当たり四半期(当期)純利益(損失)		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期9ヶ月累計	9	51	9	51
16年3月期9ヶ月累計	△14	18	-	-
(参考)16年3月期	△6	25	-	-

(注)売上高及び営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期(9ヶ月累計)比の増減率です。

(2) 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等

当第3四半期(9ヶ月累計)における売上高は、銅価の高止まりにより電線・ケーブル、伸銅品等の売価が押し上げられたことや、第2四半期までのデジタル家電分野の活況等により、前年同四半期(9ヶ月累計)を17%上回り2,877億7百万円となりました。損益面では、円高の進行、銅や化学製品を始めとする原材料価格の急激な上昇等の収益圧迫要因があったものの、売上高の増加や各種のコスト削減の効果等により

経常利益は前年同四半期(9ヶ月)の3.67倍となる75億29百万円となりました。また、特別利益として17億7百万円を計上する一方、事業構造改善費として21億47百万円、さらに、減損会計制度を早期適用し11億39百万円の減損損失を特別損失に計上したこと等により、四半期純利益(9ヶ月累計)は34億92百万円となりました。

以下、事業の種類別セグメントごとに業績の概況をご報告いたします。各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めております。

電線・ケーブル事業

電力用電線、産業用ケーブルは、銅価上昇の影響もあり、前年同四半期(9ヶ月累計)を上回りました。電子機器用電線及び配線部品は、デジタル家電向け等は当第3四半期(3ヶ月)は売上げが低迷したものの、医療機器用は好調に推移したため、前年同四半期(9ヶ月累計)の実績を上回りました。また、巻線は、銅価上昇の影響に加え自動車用電装部品向けの伸長もあり、前年同四半期(9ヶ月累計)を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は1,349億93百万円となり、前年同四半期(9ヶ月累計)に比べ、19%上回りました。

情報通信ネットワーク事業

高周波・無線システムは、携帯電話基地局工事の受注減少が響き、前年同四半期(9ヶ月累計)を下回りました。

情報ネットワークソリューションにつきましては、国内通信事業者向けのイーサネットスイッチ等の情報ネットワーク機器が引き続き好調に推移し、前年同四半期(9ヶ月累計)を上回りました。陸上用光ファイバケーブルは国内通信事業者の設備投資の減少により低調でしたが、光海底ケーブルは当第3四半期(3ヶ月)に大型案件の出荷が集中したため、通信ケーブル全体としては前年同四半期(9ヶ月累計)の実績を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は600億71百万円となり、前年同四半期(9ヶ月累計)に比べ、5%上回りました。

高機能材料事業

TABは、高精細液晶モニター向けのCOF(Chip On Film)や、サーバー等に使用される高速メモリーDDR II(注1)向けの μ BGA(注2)が引き続き好調の裡に推移し、前年同四半期(9ヶ月累計)を大幅に上回りました。また、リードフレームや銅条は、当中間期までの順調な半導体需要に支えられ、前年同四半期(9ヶ月累計)を上回りました。

化合物半導体は、当第3四半期に入り主力のDVD機器向けのレーザーダイオード用が調整局面に入ったものの、当中間期までの順調なデジタル家電関連需要に支えられ前年同四半期(9ヶ月累計)を上回りました。

銅管及び電気用伸銅品につきましては、銅価上昇に伴い売価が押し上げられたため、前年同四半期(9ヶ月累計)を上回りました。

自動車用部品は、主力のホース製品が堅調であったほか、感圧センサ等の電装部品が伸長したため、前年同四半期(9ヶ月累計)を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は1,064億47百万円となり、前年同四半期(9ヶ月累計)に比べ、25%上回りました。

(注1)Double Data Rate 高速なデータ転送機能を持ったメモリー

(注2)「 μ BGA」はTessera Inc.(米国)の登録商標。BGAはBall Grid Arrayの略語です。

その他事業

当セグメントは、物流及び不動産管理・賃貸等の事業で構成されています。当セグメントの売上高は122億90百万円となり、前年同四半期(9ヶ月累計)と同水準となりました。

(3) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	337,989	176,365	52.2	485 56
16年3月期第3四半期	334,770	172,817	51.6	476 12
(参考)16年3月期	333,786	176,912	53.0	481 30

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	6,388	△1,004	△2,945	10,639
16年3月期第3四半期	11,926	7,972	△18,531	8,691
(参考)16年3月期	26,731	△1,057	△25,372	7,763

(4) 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、63億88百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が56億円、減価償却費146億85万円に加え、棚卸資産の増加による93億1百万円の減少、仕入債務、未払金の減少によりそれぞれ19億78百万円、17億12百万円の減少があったこと等によるものです。

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、10億4百万円となりました。これは、貸付金の回収による収入97億67百万円、有形固定資産の売却による収入12億73百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出114億49百万円があったこと等によるものです。

財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、29億45百万円となりました。これは配当金の支払22億4百万円、自己株式の取得による支出19億16百万円、長期借入金の返済5億96百万円を実施したものの、短期借入金が増加した18億69百万円増加したこと等によるものです。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	189,617	2,837	4,613	2,555

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	272,861	157,121

3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	385,000	11,000	4,500	12 39

(参考2) 平成17年3月期の個別業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	254,000	6,000	4,000	3 50	7 00

(1) 業績予想に関する定性的情報等

当社グループの平成 17 年 3 月期の売上高は、上期までのデジタル家電分野の活況に加え、銅価の高止まりにより電線・ケーブルや伸銅品等の売価が押し上げられたこと等により、当初予想の水準を確保できる見込みであります。

しかし、第 3 四半期以降の半導体及びデジタル家電分野の需要減退や円高の進行、銅や化学製品等の原材料価格高騰分を値上げで吸収しきれていないこと等により、経常利益では連結、個別とも当初予想を下回ることが避けられない見通しとなりました。

また、当社グループでは、今後の業績回復に向けてさらに経営体質を強化するため、引き続き事業構造改善に取り組み、グループ会社における人員の適正化等を実施いたしております。これらの施策に伴い、特別損失及び特別利益が発生する見込みであります。このため、当初予想（平成 16 年 10 月 28 日時点）では、連結は売上高が 3,700 億円、経常利益が 140 億円、当期純利益が 60 億円、個別は売上高が 2,500 億円、経常利益が 70 億円、当期純利益が 30 億円であったものを、上表のとおり 2 月 1 日付けで修正しております。

(2) 業績予想の利用又は業績予想の開示形式に関する注意文言等

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる可能性があります。

4. 連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	前第3四半期末	当第3四半期末	前連結	科 目	前第3四半期末	当第3四半期末	前連結
	(平15.12.31 現在)	(平16.12.31 現在)	会計年度末 (平16.3.31 現在)		(平15.12.31 現在)	(平16.12.31 現在)	会計年度末 (平16.3.31 現在)
[資産の部]				[負債の部]			
流動資産	154,055	167,772	155,559	流動負債	99,675	113,386	99,711
現金及び預金	9,303	10,658	8,200	支払手形及び買掛金	37,438	44,933	43,560
受取手形及び売掛金	79,670	85,148	82,215	短期借入金	24,167	35,596	19,368
棚卸資産	44,717	48,627	38,201	コマーシャルペーパー	16,000	—	14,000
繰延税金資産	8,578	11,168	7,181	償還期社債	—	10,000	—
その他の流動資産	12,541	13,160	20,801	その他の流動負債	22,070	22,857	22,783
貸倒引当金	△ 754	△ 989	△ 1,039				
固定資産	180,715	170,217	178,227	固定負債	56,034	45,739	55,854
有形固定資産	128,287	124,574	126,387	社債	15,000	5,000	15,000
建物及び構築物	48,688	47,873	48,002	長期借入金	19,516	19,356	19,479
機械装置及び運搬具等	61,363	59,210	60,141	退職給付引当金	19,600	17,620	17,179
土地	11,105	10,141	10,997	役員退職慰労引当金	798	878	875
建設仮勘定	7,131	7,350	7,247	繰延税金負債	408	602	292
無形固定資産	3,659	4,945	4,035	連結調整勘定	—	1,350	2,158
施設利用権等	3,659	4,945	4,035	その他の固定負債	712	933	871
投資その他の資産	48,769	40,698	47,805	負債合計	155,709	159,125	155,565
投資等	37,427	32,582	36,150	[少数株主持分]			
繰延税金資産	14,336	10,794	14,567	少数株主持分	6,244	2,499	1,309
貸倒引当金	△ 2,994	△ 2,678	△ 2,912	[資本の部]			
				資本金	25,948	25,948	25,948
				資本剰余金	30,167	30,420	30,420
				利益剰余金	121,422	125,348	124,374
				その他有価証券評価差額金	2,457	2,240	2,268
				為替換算調整勘定	△ 2,906	△ 3,138	△ 3,560
				自己株式	△ 4,271	△ 4,453	△ 2,538
				資本合計	172,817	176,365	176,912
資産合計	334,770	337,989	333,786	負債、少数株主持分 及び資本合計	334,770	337,989	333,786

5. 連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	前第3四半期(A) 〔平15.4.1から 平15.12.31まで〕	当第3四半期(B) 〔平16.4.1から 平16.12.31まで〕	前連結会計年度 〔平15.4.1から 平16.3.31まで〕	B/A(%)
売 上 高	246,194	287,707	340,470	117
売 上 原 価	210,031	246,051	290,534	117
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	33,066	34,708	44,154	105
営 業 利 益	3,097	6,948	5,782	224
営 業 外 収 益	2,549	2,893	4,340	113
(受 取 利 息 及 び 配 当 金)	(362)	(320)	(466)	
(雑 収 益)	(2,187)	(2,293)	(3,874)	
(持 分 法 投 資 利 益)	(-)	(280)	(-)	
営 業 外 費 用	3,594	2,312	4,749	64
(支 払 利 息)	(1,145)	(832)	(1,276)	
(雑 損 失)	(2,142)	(1,480)	(3,446)	
(持 分 法 投 資 損 失)	(307)	(-)	(27)	
経 常 利 益	2,052	7,529	5,373	367
特 別 利 益	2,122	1,707	6,597	80
(土 地 売 却 益)	(1,720)	(848)	(2,194)	
(投 資 有 価 証 券 売 却 益)	(390)	(3)	(1,366)	
(退 職 給 付 過 去 勤 務 債 務 取 崩 益)	(-)	(553)	(2,758)	
(そ の 他)	(12)	(303)	(279)	
特 別 損 失	11,839	3,636	15,101	31
(事 業 構 造 改 善 費)	(10,345)	(2,147)	(12,807)	
(減 損 損 失)	(-)	(1,139)	(-)	
(投 資 有 価 証 券 評 価 損)	(73)	(40)	(130)	
(投 資 有 価 証 券 売 却 損)	(-)	(-)	(106)	
(そ の 他)	(1,421)	(310)	(2,058)	
税金等調整前四半期(当期)純利益(損失)	7,665	5,600	3,131	-
法人税、住民税及び事業税	774	1,623	1,245	
法人税等調整額(減算)	3,389	348	2,441	
少数株主利益(減算)	151	137	313	
四半期(当期)純利益(損失)	5,201	3,492	2,248	-

6. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	前第3四半期	当第3四半期	前連結会計年度
	〔平15.4.1から 平15.12.31まで〕	〔平16.4.1から 平16.12.31まで〕	〔平15.4.1から 平16.3.31まで〕
〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕			
税金等調整前四半期(当期)純利益(損失)	7,665	5,600	3,131
減価償却費	15,082	14,685	20,325
貸倒引当金の増減額 (減少:)	161	186	540
投資有価証券売却損益	409	45	1,241
受取利息及び受取配当金	362	320	153
支払利息	1,145	832	1,276
為替差損益 (差益:)	381	335	612
売上債権の増減額 (増加:)	3,749	60	1,204
棚卸資産の増減額 (増加:)	3,808	9,301	2,708
仕入債務の増減額 (減少:)	1,696	1,978	7,818
未払金の増減額 (減少:)	347	1,712	1,289
その他	4,023	627	2,619
小 計	13,646	8,687	28,628
利息及び配当金の受取額	362	320	153
利息の支払額	1,165	801	1,363
法人税等の支払額	917	1,818	687
営業活動によるキャッシュ・フロー合計	11,926	6,388	26,731
〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕			
投資有価証券の取得による支出	1,279	506	1,889
投資有価証券の売却による収入	4,354	46	5,860
有形固定資産の取得による支出	9,327	11,449	12,634
有形固定資産の売却による収入	2,908	1,273	3,646
貸付による支出	-	402	8,767
貸付金の回収による収入	-	9,767	1,579
企業年金保険の解約による収入	10,224	-	10,224
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	728	-	728
その他	364	267	196
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	7,972	1,004	1,057
〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕			
短期借入金純増減額 (減少:)	3,654	1,869	10,489
長期借入金の返済による支出	916	596	1,019
社債の償還による支出	10,000	-	10,000
自己株式の取得による支出	2,005	1,916	1,907
親会社による配当金の支払額	1,829	2,204	1,830
少数株主への配当金の支払額	127	98	127
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	18,531	2,945	25,372
現金及び現金同等物に係る換算差額	271	134	408
現金及び現金同等物の増減額 (減少:)	1,638	2,305	710
現金及び現金同等物の期首残高	7,016	7,763	7,016
新規連結に伴う現金及び現金同等物増加額	37	571	37
現金及び現金同等物の期末残高	8,691	10,639	7,763

(注) 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

項 目	平成15.12.31現在	平成16.12.31現在	平成16.3.31現在
現金及び預金勘定	9,303	10,658	8,200
預入期間が3か月を超える定期預金	612	19	437
合 計	8,691	10,639	7,763

7. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当中間連結会計期間より事業の戦略・実態を的確に表すためセグメント区分を変更致しました。前連結会計年度についても新セグメント区分に組み換えて作成しております。

前第3四半期（平15.4.1から平15.12.31まで）

（単位 百万円）

	電線・ケーブル 事業	情報通信 ネットワーク事業	高機能材料 事業	その他 事業	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	108,869	53,543	80,079	3,703	246,194	-	246,194
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,818	3,486	4,908	8,490	21,702	(21,702)	-
計	113,687	57,029	84,987	12,193	267,896	(21,702)	246,194
営業費用	111,033	56,965	84,793	11,998	264,789	(21,692)	243,097
営業利益（損失）	2,654	64	194	195	3,107	(10)	3,097

当第3四半期（平16.4.1から平16.12.31まで）

（単位 百万円）

	電線・ケーブル 事業	情報通信 ネットワーク事業	高機能材料 事業	その他 事業	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	128,877	55,794	100,270	2,766	287,707	-	287,707
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	6,116	4,277	6,177	9,524	26,094	(26,094)	-
計	134,993	60,071	106,447	12,290	313,801	(26,094)	287,707
営業費用	132,589	58,987	103,247	11,987	306,810	(26,051)	280,759
営業利益	2,404	1,084	3,200	303	6,991	(43)	6,948

前連結会計年度（平15.4.1から平16.3.31まで）

（単位 百万円）

	電線・ケーブル 事業	情報通信 ネットワーク事業	高機能材料 事業	その他 事業	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	151,060	74,971	109,187	5,252	340,470	-	340,470
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	6,228	4,884	7,246	11,434	29,792	(29,792)	-
計	157,288	79,855	116,433	16,686	370,262	(29,792)	340,470
営業費用	153,203	79,159	115,735	16,409	364,506	(29,818)	334,688
営業利益	4,085	696	698	277	5,756	26	5,782

(注1) 事業区分の方法

事業区分は、当社製品等の製造方法・製造過程等並びに使用目的及び販売方法の類似性を考慮してセグメンテーションしております。

(注2) 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
電線・ケーブル事業	産業用ケーブル、巻線、機器用電線、配線部品 電力用電線（電力ケーブル、アル線、工事） 他
情報通信ネットワーク事業	情報ネットワークソリューション（情報ネットワーク機器他、光コンポーネント） 高周波・無線システム 通信ケーブル（光海底ケーブル、光ファイバケーブル、メタル通信ケーブル） 他
高機能材料事業	化合物半導体、自動車用部品 半導体パッケージ材料（TAB、リードフレーム） 伸銅品（銅管、銅条、電気用伸銅品） 他
その他事業	物流、不動産の管理・賃貸 他

(注3) 営業費用は、すべて各セグメントに配賦しているため、配賦不能営業費用として「消去又は全社」の項目に含めたものではありません。

(注4) 事業区分の方法の変更理由

当中間連結会計期間より、事業区分を従来の「電線・ケーブル事業」「情報エレクトロニクス事業」「伸銅品事業」及び「機器・工事業他」の4区分から、「電線・ケーブル事業」「情報通信ネットワーク事業」「高機能材料事業」及び「その他事業」の4区分に変更いたしました。これは、平成15年度より開始した「中期経営計画(サバイバルプロジェクト)」が中間点を迎え中長期的な方向性がより明確になってきたことや、グループ会社を含めた事業の再編等により従来の区分と現状の経営管理区分が徐々に乖離しつつあること等から、事業内容を再検討し、今後の事業の戦略・実態を的確に表した区分に改めることにしたものであります。

(注5) 従来の事業区分による前連結会計年度のセグメント情報は、次のとおりであります。

前第3四半期（平15.4.1から平15.12.31まで）

（単位 百万円）

	電線・ケーブル事業	情報・エレクトロニクス事業	伸銅品事業	機器・工事業他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	100,325	71,762	34,168	39,939	246,194	-	246,194
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	1,355	10,736	12,091	(12,091)	-
計	100,325	71,762	35,523	50,675	258,285	(12,091)	246,194
営業費用	98,259	72,664	34,219	50,058	255,200	(12,103)	243,097
営業利益(損失)	2,066	△902	1,304	617	3,085	12	3,097

前連結会計年度（平15.4.1から平16.3.31まで）

（単位 百万円）

	電線・ケーブル事業	情報・エレクトロニクス事業	伸銅品事業	機器・工事業他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	137,458	98,847	48,150	56,015	340,470	-	340,470
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	1,986	14,639	16,625	(16,625)	-
計	137,458	98,847	50,136	70,654	357,095	(16,625)	340,470
営業費用	134,949	99,264	48,032	69,094	351,339	(16,651)	334,688
営業利益(損失)	2,509	△417	2,104	1,560	5,756	26	5,782

(2) 所在地別セグメント情報

前第3四半期（平15.4.1から平15.12.31まで）

（単位 百万円）

	日本	その他	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	207,960	38,234	246,194	-	246,194
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	17,332	2,404	19,736	(19,736)	-
計	225,292	40,638	265,930	(19,736)	246,194
営業費用	223,119	39,693	262,812	(19,715)	243,097
営業利益	2,173	945	3,118	(21)	3,097

当第3四半期（平16.4.1から平16.12.31まで）

（単位 百万円）

	日本	その他	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	234,693	53,014	287,707	-	287,707
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	41,100	5,930	47,030	(47,030)	-
計	275,793	58,944	334,737	(47,030)	287,707
営業費用	269,647	58,069	327,716	(46,957)	280,759
営業利益	6,146	875	7,021	(73)	6,948

前連結会計年度（平15.4.1から平16.3.31まで）

（単位 百万円）

	日本	その他	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	289,647	50,823	340,470	-	340,470
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	23,098	3,201	26,299	(26,299)	-
計	312,745	54,024	366,769	(26,299)	340,470
営業費用	308,379	52,594	360,973	(26,285)	334,688
営業利益	4,366	1,430	5,796	(14)	5,782

(注1) 前第3四半期（平15.4.1から平15.12.31まで）、当第3四半期（平16.4.1から平16.12.31まで）及び前連結会計年度（平15.4.1から平16.3.31まで）において、「その他」に含まれるそれぞれの国又は地域の売上高が連結売上高の各々10%未満のため、国又は地域別の記載を省略しました。

(注2) 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳
その他・・・米国、タイ、中国等

(注3) 営業費用は、すべて各セグメントに配賦しているため、配賦不能営業費用として「消去又は全社」の項目に含めたものではありません。

(3) 海外売上高

前第3四半期（平15.4.1から平15.12.31まで）

	アジア	北米	その他	計
I. 海外売上高	百万円 35,682	百万円 11,375	百万円 5,547	百万円 52,604
II. 連結売上高				百万円 246,194
III. 海外売上高の連結 売上高に占める割合	% 14.5	% 4.6	% 2.3	% 21.4

当第3四半期（平16.4.1から平16.12.31まで）

	アジア	北米	その他	計
I. 海外売上高	百万円 47,954	百万円 19,030	百万円 6,021	百万円 73,005
II. 連結売上高				百万円 287,707
III. 海外売上高の連結 売上高に占める割合	% 16.7	% 6.6	% 2.1	% 25.4

前連結会計年度（平15.4.1から平16.3.31まで）

	アジア	北米	その他	計
I. 海外売上高	百万円 48,240	百万円 15,590	百万円 6,572	百万円 70,402
II. 連結売上高				百万円 340,470
III. 海外売上高の連結 売上高に占める割合	% 14.2	% 4.6	% 1.9	% 20.7

(注1) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

(注2) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……中国、韓国、台湾、タイ、シンガポール
- (2) 北米……米国、カナダ
- (3) その他……イタリア、イギリス等

(注3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

以上

最近における四半期毎の業績の推移

平成17年3月期（連結）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計
	16年4月~16年6月	16年7月~16年9月	16年10月~16年12月	17年1月~17年3月	16年4月~16年12月
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	90,911	97,760	99,036	—	287,707
売上総利益	12,754	15,088	13,814	—	41,656
営業利益	1,526	3,307	2,115	—	6,948
経常利益	2,027	3,191	2,311	—	7,529
税金等調整前 当期純利益	2,285	1,323	1,992	—	5,600
当期純利益	1,356	981	1,155	—	3,492
1株当たり当期純利益	円 銭 3 69	円 銭 2 67	円 銭 3 14	円 銭 —	円 銭 9 51
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	3 68	2 67	3 14	—	9 51
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	324,438	326,088	337,989	—	337,989
株主資本	176,357	177,359	176,365	—	176,365
1株当たり株主資本	円 銭 479 92	円 銭 482 66	円 銭 485 56	円 銭 —	円 銭 485 56
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,051	588	2,749	—	6,388
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,629	△4,388	△3,245	—	△1,004
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,437	2,313	5,179	—	△2,945
現金及び現金同等物期末残高	7,501	6,064	10,639	—	10,639

平成16年3月期（連結）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計
	15年4月~15年6月	15年7月~15年9月	15年10月~15年12月	16年1月~16年3月	15年4月~16年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	79,210	85,302	81,682	94,276	340,470
売上総利益	11,201	12,336	12,626	13,773	49,936
営業利益（損失）	△143	1,268	1,972	2,685	5,782
経常利益	116	791	1,145	3,321	5,373
税金等調整前 当期純利益（損失）	△5	△8,773	1,113	4,534	△3,131
当期純利益（損失）	△225	△5,497	521	2,953	△2,248
1株当たり当期純利益（損失）	円 銭 △61	円 銭 △14 98	円 銭 1 43	円 銭 8 06	円 銭 △6 25
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	—	—	1 43	8 04	—
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	350,405	343,014	334,770	333,786	333,786
株主資本	181,376	174,582	172,817	176,912	176,912
1株当たり株主資本	円 銭 493 17	円 銭 479 95	円 銭 476 12	円 銭 481 30	円 銭 481 30
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,910	5,412	1,604	14,805	26,731
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,271	91	9,152	△9,029	△1,057
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,937	△7,494	△9,100	△6,841	△25,372
現金及び現金同等物期末残高	8,712	6,766	8,691	7,763	7,763